

46. 山野草の里【奈良県桜井市】

範 囲	奈良県北中部に位置する桜井市の北東部、大和川の上流に位置しほぼ水源に近い中山間地	
所 在 地	奈良県桜井市三谷(上之郷地区)	
生 物 地 理 区 分	アカマツ林	
環 境 要 素	二次林、水田()、草地、畑、小川・水路、ため池、池沼・湿地、人工林、その他(竹林)	
自然条件	地 形	市街地は、奈良盆地、大和高原南部丘陵地もしくは山岳地で形成されている。山々に囲まれ、平坦部は西北部にしだいに傾斜しながら大和平野にひろがる。また市内を、大和川の源流である大和川(初瀬川)、粟原川、寺川、米川、巻向川などが流れている。
	植生・生物等	この地域には630種を超える植物が自生し、数多くの昆虫や両生類、鳥類なども生息している。
		 <p>撮影時期：2007年10月 赤い花が咲くそば畑</p>  <p>撮影時期：2008年8月 奈良県産の酒米「露葉風」が育つ棚田</p>
社会条件	人口(市町村)	60,146人 (農家率7.1%) 桜井市のデータ(H22年)
	土 地 利 用	市総面積の12.5%が田畑、60.0%が山林である。 桜井市のデータ(H22年) 対象地区は、個人所有の山林のほか、地区で放置され荒廃が進む山林、竹林や遊休農地。
	歴 史 ・ 文 化	日本の政治、社会の長い歴史の舞台となった桜井において、万葉集に代表される文学作品、寺社の建築や彫刻など、この地域の先人は数多くの文化を育ててきた。また、三輪山を御神体とするわが国最古の神社である大神神社や、古代の大王たちが眠る古墳が点在する山の辺の道や門前町の姿を今に残している初瀬など、数多くの自然・歴史・文化資源を擁している。
法指定、行政による評価の状況	自然環境・景観保全や国土保全に関わる地域指定等	保安林
	すぐれた自然、景観、伝統文化などとしての選定	該当なし

取組主体	タイプ	NPO企業等：NPO・企業・学校等地域の外からの参加者が中心となった取組		
	主な主体	名称	概要	
		NPO法人 山野草の里づくりの会	大和川源流域での里山復活を目指すNPO法人	
経緯	大和川本流源流地域において、消滅しつつある山野草を守り、復活しようと設立。その後、自然を活かしたまちづくりにも発展させるため法人格を取得した。 放置山林や遊休農地の復旧と活用や山野草自生地の保護などを行うとともに、豊かな里地里山の景観や自然を活かしたまちづくりにも取り組んでいる。			
支援措置	該当なし			
取組の目的・目標	荒れる方向に向かっている里山の自然を守り、また、多くの人々に自然保護の必要性を啓発し、人と自然との交流により将来に向かって保全が継続的に行えるまちづくりに発展させる。			
取組分野内容	農林業を通じた里山や草地の利用(管理)の維持・活性化	行政や民間企業の支援を受けながら山野の荒廃を防ぐ保護活動や荒れ地の復旧を行っている。その一環として、赤い花のそば(ネパールに自生するそばを改良した「高嶺ルピー」という品種)や古代米、菜の花の栽培を行っている。また一旦は途絶えた奈良県産の酒米「露葉風」の復活させるなど、放置された里山を復元し、子供たちが自然と触れ合う場として整備を進めている。		
	バイオマスなど新たな資源としての利用	【対象となる資源】 該当なし		
	環境教育や自然体験、エコツアーの場としての利用	自然観察会	ピオトープでの生き物観察、大和川源流体験ツアー	
		環境教育・学習活動	ピオトープの設置、里山自然体験、竹クラフト、スケッチ教室、草木染め	
		里地里山体験・環境保全	里山林復旧、整備活動、山野草保全活動	
		農林業体験活動	そばや水稲、野菜等の栽培・収穫体験	
		エコツアー		
	その他	山道の復旧、遊歩道の開設、県内外イベント等での展示・啓発活動		
	野生動植物やその生息地の保全・管理	大阪市立自然史博物館や里山の山野草を守る会(シニア自然大学校の会員で構成するサークル)等の指導の下、野生動植物の調査や保全活動を行っている。		
	地域の良好な景観の保全・修復	耕作放棄地や山道の復旧、山野草の生育環境の整備によって里山の景観の保全・復活を図っている。		
里地里山の伝統的な生活文化の知恵や技術の継承	対象	生活行事	【文化財指定】	
		資源利用技術	竹炭作り、草木染め、ススキ作り	
		その他		
子供たちや都市住民も多数参加するイベントを定期的で開催している。				
連携・協働	地元農家は農地の提供および農業全般に関わり、県は里山林(広葉樹、竹林)の整備に係る費用および機材の補助、農林業指導を行っている。さらに市町村とともにNPO・森林ボランティア団体と森林所有者のコーディネイトを行っている。NPO・森林ボランティア団体は整備基準に基づき、里山林の整備等を行っている。 【連携団体等】 ・NPO法人 山野草の里づくりの会 ・シニア自然大学校、環境ネットワークなら(環境保全等) ・橿原市昆虫館(昆虫の生態調査等) ・大和高原文化の会(大和高原地域の活性化全般) ・泉北そば打ち普及の会(そば打ち) ・今西酒造(酒造造り)			



撮影時期：
山野草園の整備(「NPO法人山野草の里づくりの会」HPより)



撮影時期：
ピオトープ生きもの調査(「NPO法人山野草の里づくりの会」HPより)

景観としての
利用・評価

風景探勝や撮影の来訪者が多い

取組の特徴

山野草の保存・復旧を主な目標に掲げ、里地里山保全のための幅広い取組が展開されている。

当該地域は昭和 30 年代の里山の姿を取り戻すという目標を達成するため、NPO法人が行政や企業の支援を受けながら、日照、水、大気、昆虫、他の植物との共生等様々な条件整備を総合的に実施している。その一環として、古代米や菜の花の栽培、一旦は途絶えた奈良県産の酒米「露葉風」を復活させる取組も行っている。地元農家は農地の提供及び農業全般に関わり、その他市民活動団体や企業、博物館等が連携して取組を展開している。

また、都市住民の活動参加、交流等を通じて、自然保護の必要性を広く啓発している。

【参照資料】

NPO法人山野草の里づくりの会 HP (<http://www.sanyasou.org/>)

桜井市HP (<http://www.city.sakurai.nara.jp/>)

奈良県HP (<http://www.pref.nara.jp/>)

奈良ボランティアネット (<http://www.nvn.pref.nara.jp/?PHPSESSID=76165fced1998d5d66fe16961f647241>)

「人・ゆめ・未来・大和川」(ラジオ大阪)HP (<http://www.yamatogawa.org/index.html>)